

■讃岐永直 明法家(法律学者)。正確な判決で、その法解釈は長く範とされた。法隆寺僧訴訟事件では伴善男と対立。

さぬきのながなお

・ ・ ・ ・ ・ 783＝ 讃岐国寒川郡で生まれる。

・ ・ ・ ・ ・ 792＝ 9歳：

平安京遷都・ 794＝11歳：

蝦夷平定・ ・ 801＝18歳：

性は聡明，大学で律令を学び，

桓武天皇没・ 806＝23歳：

薬子の変・ ・ 810＝27歳：

・ ・ ・ ・ ・ 815＝32歳：_明法得業生となり，

・ ・ ・ ・ ・ 819＝36歳： 数年後に奉試及第，

嵯峨上皇・ ・ 823＝40歳：

・ ・ ・ ・ ・ 826＝43歳：_この年始まった「令義解」の撰者の1人となり，

・ ・ ・ ・ ・ 828＝45歳：

・ ・ ・ ・ ・ 830＝47歳：*明法博士となった。

仁明天皇・ ・ 833＝50歳：撰上された「令集解」所引の「讃記」の著者に擬定されている。

・ ・ ・ ・ ・ 834＝51歳：正六位上から外従五位下大判事に昇叙，

遣唐使大遭難 836＝53歳：_公姓を改めて朝臣姓を賜わり，本拠を讃岐国寒川郡から右京三条二坊に改めた。

遣唐使再遭難 837＝54歳：

・ ・ ・ ・ ・ 840＝57歳：阿波権掾を兼ね，
左右の少史・勘解由次官なども歴任し，判決の正確さには定評があった。

承和の変・ ・ 842＝59歳：

・ ・ ・ ・ ・ 844＝61歳：_法隆寺の僧善愷が檀越の登美直名を訴えた事件の際，善愷を支持した正躬王の側に立って私罪説を主張する伴善男と対立。

良房右大臣・ 846＝63歳：

俘囚反乱始・ 848＝65歳：*和気斉之の大不敬事件に坐して土佐国に流されたが，

文徳天皇即位 850＝67歳：_文徳天皇即位の大赦で，入京を許され，

円珍入唐・ ・ 853＝70歳：爵を復され，

・ ・ ・ ・ ・ 855＝72歳：_明法博士，

・ ・ ・ ・ ・ 856＝73歳：*明法博士のままで大判事となる。致仕を請うも停められず，勅命により，以後私邸で律令を講じ，

人民摂政の実 858＝75歳：

・ ・ ・ ・ ・ 859＝76歳：従五位下を授けられ，

鴻臚館設置・ 862＝79歳：_没した。

平凡社百科事典，